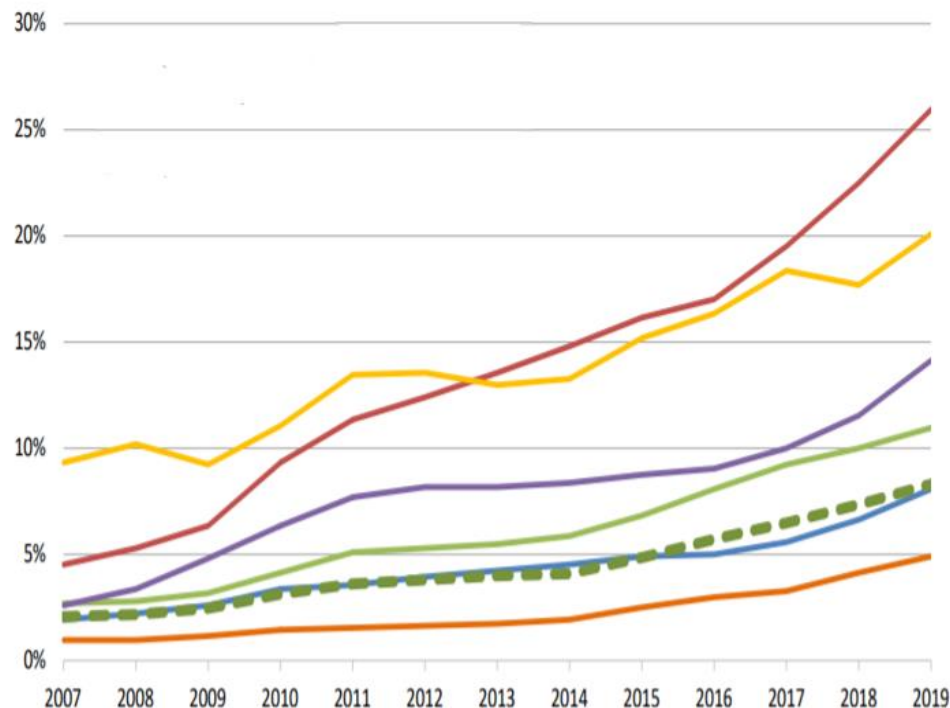


地元産のダイナミズム

戸川 律子

(帝京大学准教授・国際領域 元研究員)

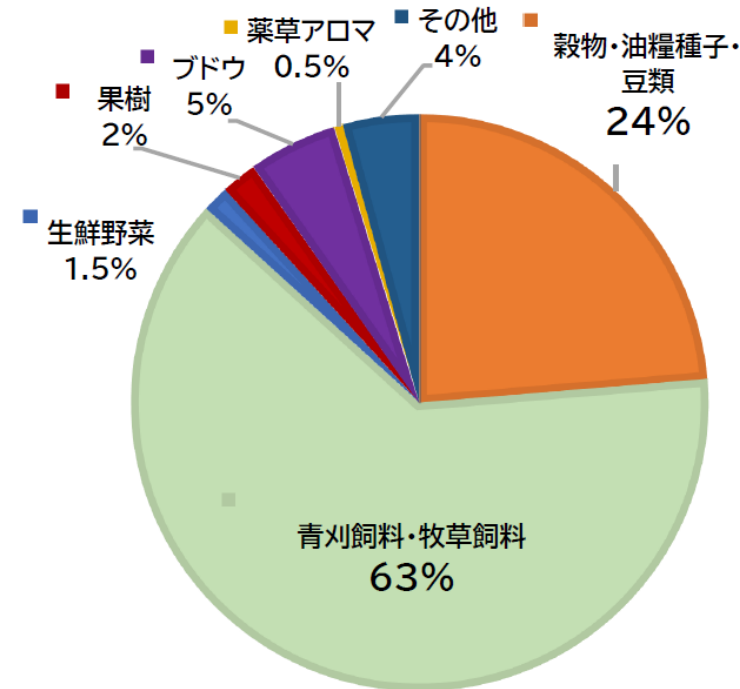
(1) フランスの有機農業の概況



フランス耕作地における作物別有機割合の推移 (2019)

資料: Agence BIO (2021)

- フランスでは、有機農業による放牧等、有機飼料の供給源ともなる土地利用割合が増加傾向。



フランス有機耕作地面積の作物別割合 (2019)

(2) フランスの有機農業・有機食品の発展と現状

1980年7月・1981年3月:「合成化学物質を使用しない農業の生産条件を定義する仕様の承認に関する法」



認知度
95%

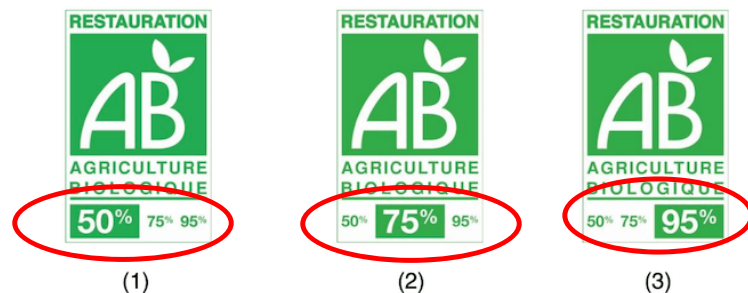
- 「代替農業」 Agriculture Biologique 名称決定(1985年)
フランス農林省、有機ABラベル含み名称保護(1988年)
→ ABブランド認証制度開始

2010年7月1日:EU法「ヨーロッパ・リーフラベル貼付の義務化」



認知度
65%

- 有機農産物・加工品を対象としたEU域内有機認証マーク
(フランスABマークとの併用可)



- 外食産業を対象とした有機認証マークの導入(2020年)

資料:戸川(2021a)

(3) フランス政府の有機農業支援

- EU共通農業政策(CAP)第2の柱(農村振興)および地方自治体

転換援助、維持援助、および税額控除(条件:有機農業による収入が40%以上、4千ユーロ援助あるいは控除)。 地方自治体の環境適応農地の賃貸制度

- 「農業・食料・森林未来法(2014)」、「フランス新農業・食品法(2018)」 制定

「有機農業、短い経路の推進」「地域圏食料プロジェクト」 法序章第1条、L.641-13)
「団体給食に、環境に配慮した食品および品質保証された食品を50%使用し、そのうち20%を有機とする」 法第 24 条 L. 230-5-1、L. 230-5-2

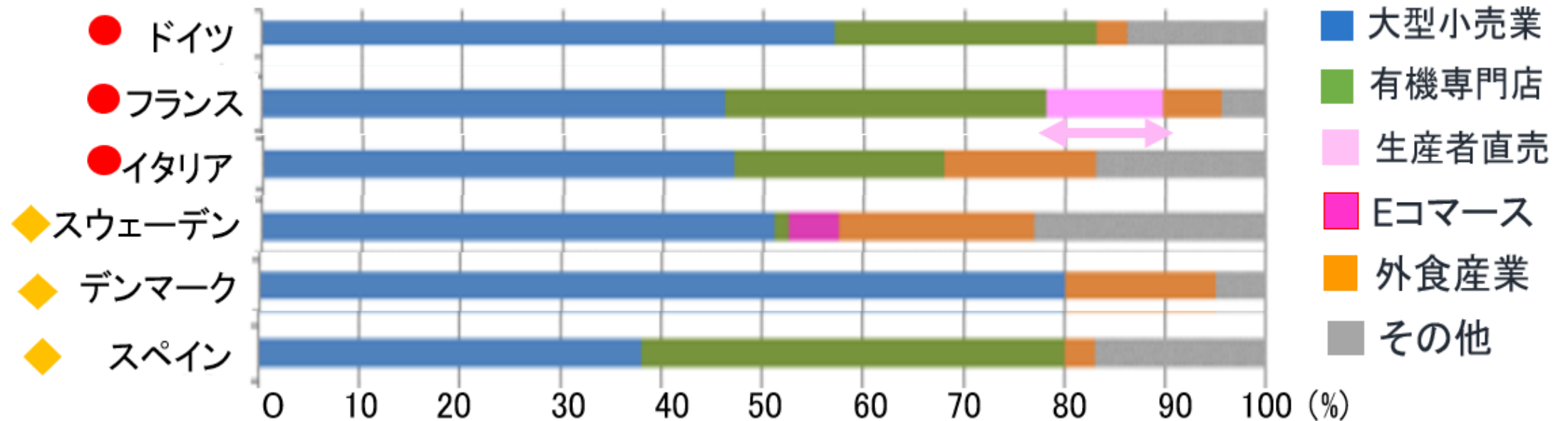
- フランス政府による農産物の流通「短い経路」の定義

「生産と消費の間が直結している直接販売、あるいは、
仲介がいる場合は、1業者のみを介する販売方法」

(4) フランスにおける有機食品の国内消費・貿易

フランスにおける有機食品市場額(2021): 130億ユーロ (前年比 -1.3%)

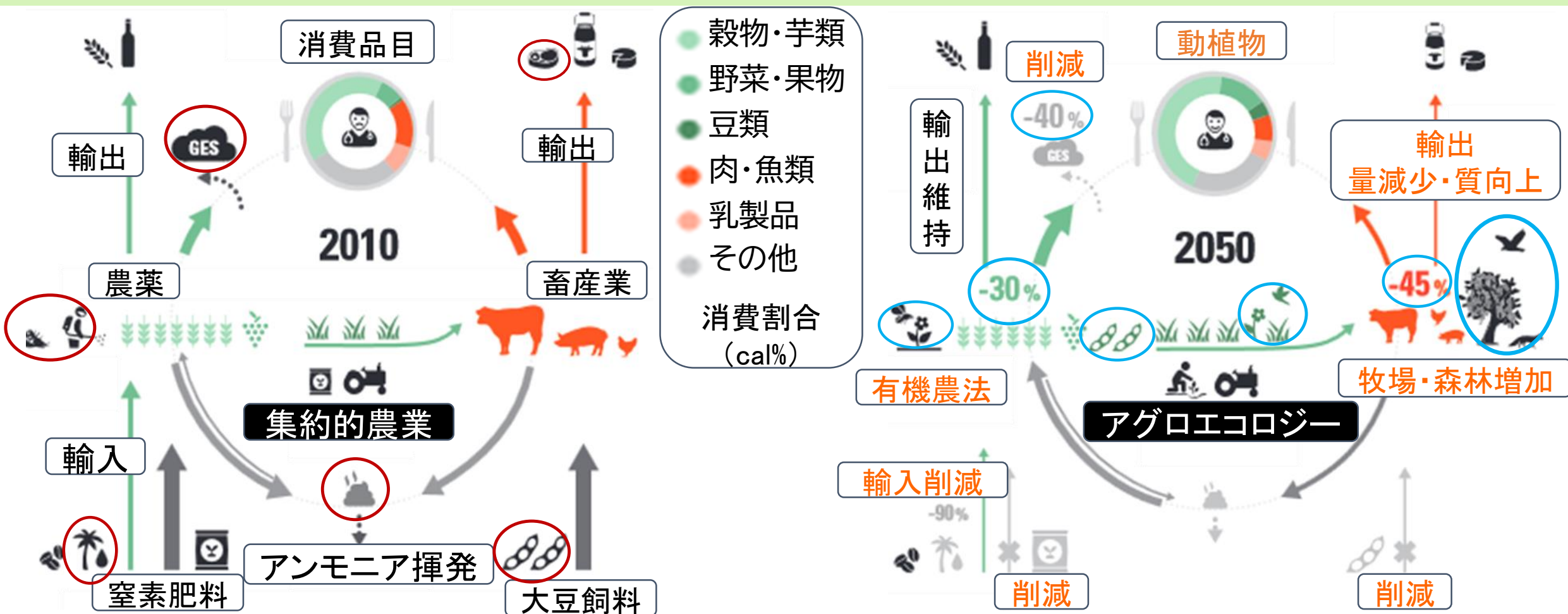
貿易(輸入額32%): 主にEU域内(第三国からの一定した輸入額: カカオ、コーヒー等)



有機産物・加工品の市場: EU主要国別販売チャネル(2018)

資料: Agence BIO (2019)

(5) フランスにおけるアグロエコロジー — 持続的食料システムの構築 —



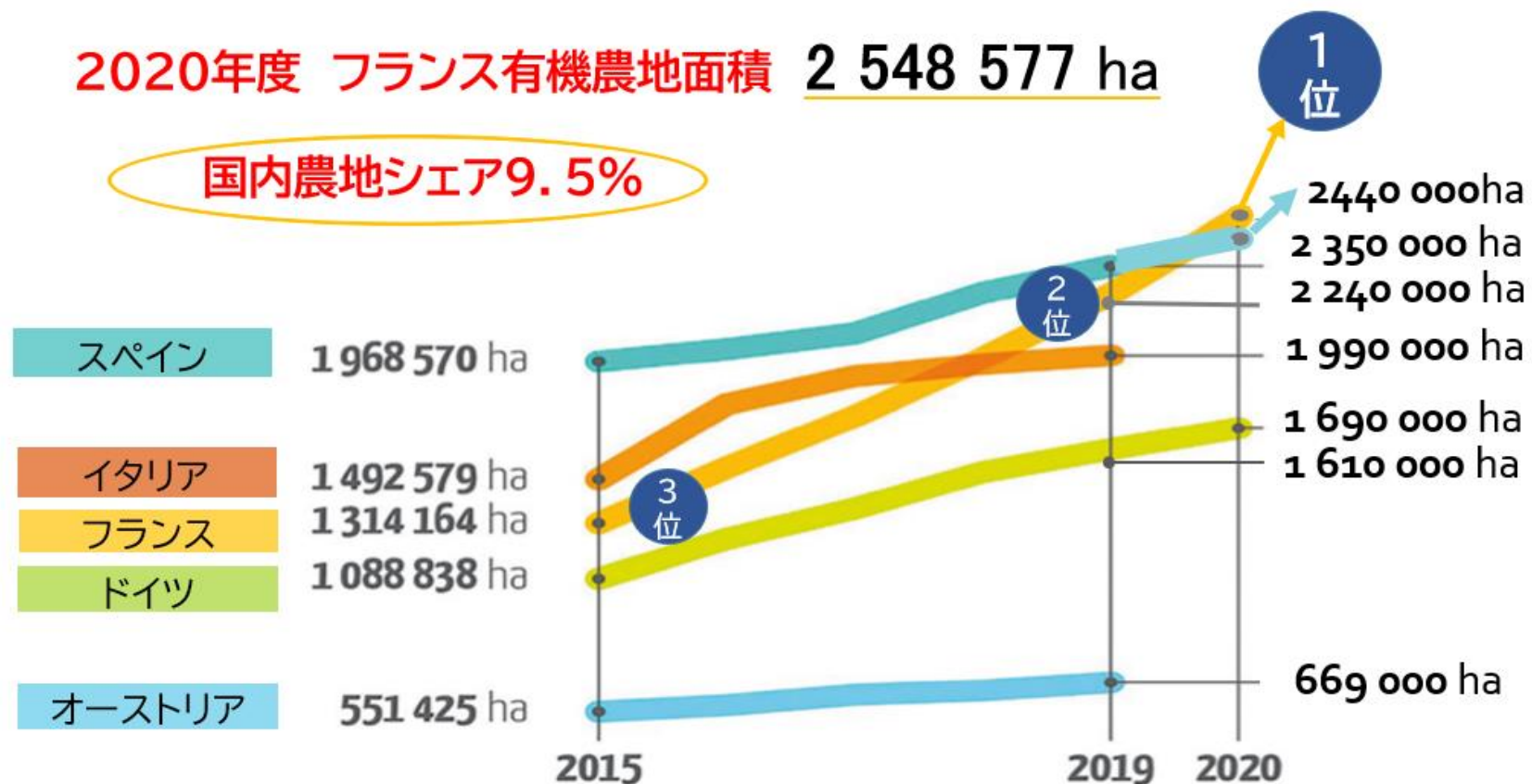
資料: IDDI(2018)

2022年 6月 21日

農林水産政策研究所 研究成果報告会 「有機農業の国際的波及」



(6) フランスにおける有機農用地面積の推移 (EU主要国別)



資料: Agence BIO (2021)

2015年から2020年のEU主要国の有機農地面積推移 (ha)

参考文献

- 戸川律子(2015)「フランスの地産地消をめぐるダイナミクス」、小田滋晃他『進化する農企業 産地の未来を創る』昭和堂, pp101-131.
- 戸川律子(2021a)「フランスの有機農業」農林水産省 省内ミニ報告会資料.
- 戸川律子(2021b)「第3章フランス—EUにおけるフランス有機農業の位置づけと有機市場の現状—」『令和2年度カントリーレポート:EU, 英国, ロシア(プロジェクト研究[主要国農業政策・貿易政策]研究資料』, 第5号.
- 戸川律子(2021c)「農業近代化のパラダイム転換—フランスの農村振興政策—」『農林水産政策研究所[主要国農業戦略横断・農村振興政策の各国横断的研究]プロ研資料』, 第8号.
- Agence Bio (2019) *L'agriculture bio dans l'Union Européenne*.
- Agence Bio (2021) *Dossier de Presse Bio en 2020*.
- GAB/FRAB (2020) *Les fiches Techniques du réseau GAB/FRAB: Grandes Cultures*.
- IDDI(2018) *Une Europe agroécologique en 2050*, Institut du développement durable et des relations internationales.
- Service statistique ministériel de l'agriculture: SSMA (2020) *Graph'agri 2019-2021*.